

各会議等の実施状況報告について	提出日	令和4年7月26日(火)
	担当課	スポーツ・生涯学習課
<p>会議名称 湖西市青少年問題協議会・湖西市青少年育成センター運営協議会 開催日時 令和4年6月13日(月) 13:30~14:25 開催場所 市民活動センター 2階 大会議室 出席者 委員16名、事務局5名 【計21名】 ※傍聴者なし</p>		
<p>1 開会 新任委員へ委嘱状の伝達</p> <p>2 あいさつ 会長(市長)</p> <p>3 報告及び計画 (1)会議録署名人の選出 [明湖会長、白須賀小学校長を指名し、承認] (2)令和3年度湖西市青少年育成センターの活動報告について 事務局説明 [質問・意見なし] (3)令和4年度湖西市青少年育成センターの活動計画について 事務局説明 [質問・意見なし]</p> <p>4 現状・報告 (1)湖西市内の状況 湖西警察署 ・昨年の青少年の補導は87件。喫煙が36件、深夜徘徊が39件。 ・深夜徘徊は塾で遅くなった等過失がほとんどだが、喫煙は故意によるもので指導が必要。 ・夏休みは刺激を求めて出会い系アプリや、アイドルグループなどとSNS上で連絡を取ることが増える。ちょっとした発言がきっかけで学生証や裸体の写真を送られ、学校へバラすと脅されて学校へ行けなくなるという事例がある。 ・バイト感覚で詐欺の受け子として犯罪の加害者になり得る。SNSで好条件で募集。一度やると脅され、抜けられなくなる。 (2)湖西市内の状況 小学校 ・全体的に問題なく、落ち着いた状況。 ・昨年度の不登校児童は43人で前年比13人増。コロナの感染拡大防止による出席停止の措置を鑑みると数値以上の増加があるように感じられる。 ・コロナ禍で児童の体力低下が心配。部活動もなくなり、外部のクラブ等への加入有無で体力が2極化。高学年の体力低下。 ・ネットへの使用頻度が増えるにつれ、トラブル増加が懸念。安全なネット利用について低学年から指導する必要がある。 (3)湖西市内の状況 中学校 ・全体的に落ち着いた態度で生活しており、学習にも前向き。 ・修学旅行や野外活動、授業参観等、計画された行事は、ほぼ実施できている。 ・SNSへの他愛のない書き込みからトラブルに発展した事例あり。学級内から学校間へ発展。情報モラルの指導が必要。 (4)湖西市内の状況 高等学校 ・全体としては、落ち着いて学校生活を過ごしている。 ・粗暴な者はいなくなったが、内にこもる感じの生徒が増えている。 ・コミュニケーション能力の弱い者が増加。コロナによりさまざまな制限があった悪影響を感じる。 ・SNS上でのトラブル、オンラインゲームへ多額の課金、ネット上での転売等の問題。 (5)意見交換 ・会議内だけではなく、もっと広く課題を共有し、解決に向けて取り組みたい。 ・SNSの問題等、目に見えず分かりにくい問題が増えている。親も勉強し、約束事を決める、利用制限をする等対策が必要。 ・コロナで地域の行事が中止され、顔を合わせる機会がなくなり、地域の子どもにあいさつをしても「知らない人」なのであいさつが返ってこない。つながりが切れないよう工夫が必要。</p> <p>5 閉会</p>		